

平成24年(2012年)4月23日
市民局文化スポーツ部文化振興課

**広島交響楽団等による花と音楽のイベント
「音楽の花束～広響名曲コンサート」の開催について**

1 概 要

「花いっぱいのまちづくり」を推進するため、四季を感じられるコンサートとして「音楽の花束～広響名曲コンサート」(全3回 春・秋・冬)を実施する。

2 開催日時(春)

平成24年(2012年)5月2日(水) 18時45分開演(17時45分開場)

3 場 所

広島国際会議場フェニックスホール(中区中島町 平和記念公園内)

4 内 容

(1) 演 奏

指揮：秋山和慶

ソプラノ：半田美和子

ご案内：青島広志

管弦楽：広島交響楽団

(2) 曲 目

J. シュトラウス2世：ワルツ「春の声」

ラフマニノフ：ヴォカリーズ

ドヴォルザーク：歌劇「ルサルカ」白銀の月

ロッシーニ：歌劇「セヴィリアの理髪師」序曲／今のは

レスピーギ：交響詩「ローマの松」他

(3) 入場料(広響事務局、市内主要プレイガイドで販売)

S席 4,000円(ペア席 6,000円)

A席 3,000円

B席 2,000円

学生(B席・広響事務局のみ取扱い) 1,500円

5 主 催

広島市、財団法人広島市未来都市創造財団、公益社団法人広島交響楽協会、中国新聞社

6 その他の

以下の取組により、来場された皆さんに「花」を感じていただく。

- ・ひろしまフラワーフェスティバル「ピースフラワープロジェクト花育」との連携
- ・100本のバラの花束体感コーナーの設置



"越えて" 広響プロ改組40周年
~Music for Peace~

2012年

5月2日(水)



18:45開演(17:45開場)

指揮

ソプラノ

秋山 和慶 半田 美和子

ご案内

青島 広志



©Gakken Pub

2012年

10月14日(日)

15:00開演(14:00開場)

指揮

現田 茂夫

ピアノ

児玉 桃



ムソルグ斯基
歌劇「ホヴァンシチナ」前奏曲“モスクワ河の夜明け”
チャイコフスキ
ピアノ協奏曲第1番 変ロ短調Op.23
ラフマニノフ
交響曲第2番 ホ短調Op.27

HIROSHIMA SYMPHONY ORCHESTRA

音楽の花束

広響名曲コンサート

(会場)

広島国際会議場フェニックスホール

広島市中区中島町1-5(広島平和記念公園内)
TEL: 082-242-7777

料金(1回分) S席/4,000円(ペア6,000円) A席/3,000円 B席/2,000円 学生/1,500円 (広響事務局のみ取扱い)

チケット発売日: [春公演]=2012年3月2日(金) [秋公演]=2012年5月3日(木) [冬公演]=2012年10月15日(月)

チケット取扱い

デオデオ本店・ヤマハ広島店・福屋広島駅前店チケットサロン・福屋八丁堀本店プレイガイド

アルパーク天満屋チケットサロン・アステールプラザ情報交流ラウンジ

中国新聞社読者広報部・広響事務局(中国新聞社読者広報部・広響事務局での秋公演チケットの発売は5月7日(月)から)

チケットぴあ(Pコード [春公演]5/2=158-099 [秋公演]10/14=158-100 [冬公演]2/24=158-101)

ローソンチケット(Lコード [春公演]5/2=67545 [秋公演]10/14=67546 [冬公演]2/24=67547)

*Pコード、Lコードは公演により異なりますのでご注意ください。※就学前のお子様の入場はご遠慮ください。※やむを得ぬ事情により出演者・曲目等を変更する場合がございます。

主催/広島市・財団法人広島市未来都市創造財団・公益社団法人広島交響楽協会・中国新聞社

お問い合わせ/広響事務局 Tel.082-532-3080[受付時間 9:00~17:20(土日祝休)] <オフィシャルサイト> <http://hirokyo.or.jp>

名曲コンサート会員募集

年3回開催する「名曲コンサート」と同じ席でお楽しみいただけます。

S席/8,400円 A席/6,300円 2012年5月1日まで申込受付

会員
特典

- 定期演奏会、ディスカバリー・シリーズ、平和の夕べ)のチケットが割引となります。
- 「ファン感謝デーコンサート」にお申込みいただけます。

●広響季刊誌「トレンド広響」を年4回お届けします。



<http://www.peace-arch-hiroshima.net>

音楽の花束

広響名曲コンサート

Spring

豪華な花束のように季節を華やかに彩る名曲たち

年3回シリーズとして新たに開催する、音楽監督・常任指揮者、秋山和慶プロデュースによる〈広響名曲コンサート〉。ソプラノ、ピアノ、ヴァイオリンのソリストを華やかに迎え、名曲中の名曲をお楽しみいただきます。

指揮/秋山 和慶 Kazuyoshi Akiyama

1941年生まれ。故斎藤秀雄のもとで指揮法を修め、桐朋学園大学音楽学部卒業。1964年に東京交響楽団を指揮してデビューのうち同団の音楽監督・常任指揮者を40年間にわたり務める。また、トロント交響楽団の副指揮者を皮切りに、バンクーバー交響楽団などの音楽監督を歴任したほか、クリーヴランド管弦楽団、フィラデルフィア管弦楽団、ニューヨーク・フィル、ボストン交響楽団、ケルン放送交響楽団、スイス・ロマンド管弦楽団など多くのオーケストラに客演している。

広島交響楽団とは1998年に首席指揮者・ミュージックアドバイザーとして就任後、2004年からは音楽監督・常任指揮者として、定期演奏会やディスカバリー・シリーズ、海外公演などで広響の能力を飛躍的に伸ばし、各方面から高い評価を受けている。これまでにサンタリー音楽賞、芸術選奨文部大臣賞、大阪芸術賞、川崎市文化賞、広島市民賞、紫綬褒章、旭日小綬章など多数受章。

ソプラノ/半田 美和子 Miwako Handa

桐朋学園大学卒業。同大学研究科修了。二期会オペラスタジオ修了時に最優秀賞及び川崎静子賞受賞。第4回藤沢オペラコンクール第一位、及び福水賞受賞。オペラでは二期会公演『フィガロの結婚』スザンナでデビュー。以降『ファルスタッフ』、新国立劇場小劇場シリーズ『花言葉』、日韓文化交流オペラ『春香』、『地獄のオルフェ』、『こうもり』、『電話』等に出演。オーケストラとも多数共演する。ベートーヴェン『第九』、モーツアルト『レクイエム』、メンデルスゾーン『真夏の夜の夢』、フォーレ『レクイエム』、マーラー『千人の交響曲』、ベルク『ルル』組曲等で好評を博す。この他、新作初演や日本初演作品、童謡コンサート、落語とのコラボレーション、劇団新感線の音楽制作に参加するなど、多彩な活躍をしている。二期会会員。

指揮/現田 茂夫 Shigeo Genda

東京生まれ。東京音楽大学指揮科で汐澤安彦、三石精一両氏に師事。その後東京芸術大学で佐藤功太郎、遠藤雅古両氏に師事。1985年安宅賞受賞。1996年より13年間神奈川フィルハーモニー管弦楽団を指導し飛躍的に躍進させ、その功績も称えられ2009年4月より名誉指揮者の称号を得る。他、国内主要オーケストラも指揮し好評を得ている。世界的なチェリストの故ロストロポーヴィチと皇后陛下の古希祝賀コンサート等でも共演し高評を博す。オペラ指揮者としても経験豊かで、東京二期会、関西二期会、錦織健プロデュースオペラのほか、海外の劇場での指揮も行なっている。また、イタリア、トレントで行なわれるアントニオ・ペドロッティ国際指揮者コンクールの審査員やNHKの「FMシンフォニー・コンサート」パーソナリティを3年間務めるなど、バラエティに富んだ活動を行っている。

ピアノ/児玉 桃 Momo Kodama

1991年、ミンヘン国際コンクールに最年少で最高位に輝く。その後、ケント・ナガノ指揮ベルリン・フィル、小澤征爾指揮ボストン響、モントリオール響、ベルリン・ドイツ響など、世界のトップオーケストラと共に演奏。リサイタルでは、ロンドンでデビューを飾り、以降欧米の各地で活躍。マール・ボロ、ベルリン、ラ・ロック・ダンテロンをはじめ、数多くの国際音楽祭から招かれている。2004年ノリントン指揮シュトゥットガルト放響とのドイツ・日本ツアー、2006年準・メルクル指揮北ドイツ放響の定期演奏会に出演し、細川俊夫の新作世界初演を行い高く評価された。2008年は、水戸室内管のヨーロッパ・ツアーソリストを務めたほか、メシアン生誕100年を記念した5回にわたるシリーズ公演を行い、2009年中島健蔵音楽賞および、芸術選奨文部科学大臣新人賞を受賞。

指揮/小泉 和裕 Kazuhiro Koizumi

京都生まれ。東京藝術大学指揮科にて山田一雄氏に師事。1973年カラヤン国際指揮者コンクール第1位入賞。以後、新日本フィルハーモニー交響楽団音楽監督、カナダ・ウニペグ交響楽団音楽監督、九州交響楽団首席指揮者、東京都交響楽団首席客演指揮者、大阪センチュリー交響楽団(現日本センチュリー響)首席指揮者を歴任。海外でもベルリン・フィル、ウィーン・フィル、ミュンヘン・フィル、バイエルン放送響、フランス国立放送管、ロイヤル・フィル、ボストン響、シカゴ響、デトロイト響、シンシナティ響、モントリオール響、トロント響などに客演し各地で好評を得た。現在、日本センチュリー交響楽団音楽監督、東京都交響楽団レジデンツ・コンダクター、仙台フィルハーモニー管弦楽団首席客演指揮者を兼務。

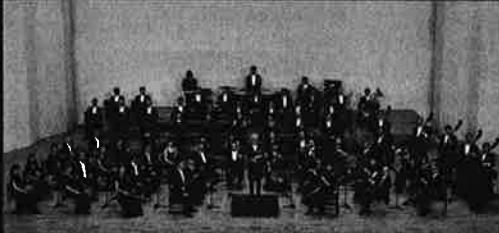
ヴァイオリン/矢野 玲子 Ryoko Yano

パリ国立高等音楽院及び同第三課程、室内楽科をいずれも首席卒業。ティボール・ヴァルガ及びペオグラードの国際コンクールに優勝、ジュネーヴ国際コンクール最高位。これまでに、スタインバーグ指揮スイス・ロマンド管、エアハルト指揮ジュネーヴ室内管、小泉和裕指揮都響、九響、仙台フィル、センチュリー響及び神奈川フィル、延原武春指揮九響、アルミング指揮新日本フィル、小林研一郎指揮日本フィル、ラザレフ指揮日本フィル、グリフィス指揮フランクフルト・プランデンブルク州立管、梅田俊明指揮中部フィルと共に演奏。室内樂ではローラン・コルシアやダヴィッド・グリマル、シプリアン・カツカリス等と共に演奏。フランスを拠点に、スイス、オーストリア、ドイツほか欧洲及び日本で活躍中。Pan Classicsより「モーツアルト／バルトーク／イザイ他」「ブームス&バルトーコンサート第1番」の各CDをリリース。

Winter

広島交響楽団

Hiroshima Symphony Orchestra

オフィシャルサイト | <http://hirokyo.or.jp>

Autumn

中・四国唯一の常設プロオーケストラ広響は、1998年に日本を代表する指揮者である秋山和慶が首席指揮者・ミュージックアドバイザーに就任し、2004年から音楽監督・常任指揮者を務めている。名誉創立指揮者・井上一清をはじめ、2008年5月からは首席客演指揮者にエヴァルド・ダネル、ヘンリク・シェーファーが就任し、より充実した指揮者陣となった。日本各地はもとより、ウィーン、ブラハ、フランス(ルーアン、ル・アーブル)、サンクトペテルブルク、韓国(テグ、ソウル、プサン)などで公演し好評を博す。2007年に自主制作盤レーベル“PEACE RECORD”をスタートし、これまでに<チャイコフスキ:3大バレエセレクション><R.コルサコフ:シェエラザード><ラフマニノフ:交響曲第2番><シベリウス:交響曲第2番><ドヴォルザーク:交響曲第9番「新世界から」>(以上、フォンテック・レーベル)をリリースした。現在は年14回の定期演奏会(広島10回・呉・福山・廿日市・島根)や年4回のディスカバリー・シリーズをはじめ、依頼公演や学校コンサート・巡回コンサートなど年間140回を超える演奏活動を行っている。2001年度から、文化庁より我が国の芸術水準向上の牽引力となる芸術団体への特別支援事業の指定団体となっており、各方面から一層の活躍を期待されている。